

ダイジェスト版

第5次 川島町総合振興計画

基本構想(一部改訂)・後期基本計画

川島町人口ビジョン 川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略

～住む人に快適を 訪れる人に活力を 笑顔で人がつながるまち かわじま～



策定にあたって

総合振興計画は、将来像の実現に向けて、社会経済情勢の変化に対応した計画とするため、川島町人口ビジョン及び川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略と整合性を図りつつ、基本構想の一部を改訂し、後期基本計画を策定します。

総合振興計画の構成と期間

基本構想 まちづくりの基本方針、将来人口、土地利用構想、施策の大綱

平成23(2011)年度～平成32(2020)年度の10年間

後期基本計画 リーディングプロジェクト、分野ごとの施策の具体的内容

平成28(2016)年度～平成32(2020)年度の5年間

実施計画 年度ごとの事務事業の内容、概算事業費

3年間(毎年度ローリング方式で見直し)



基本構想 [一部改訂]

基本理念

- I 人・自然・景観を大切にしたい魅力あふれるまちづくり
- II まちの資源と都市近郊を活かした、人のにぎわうまちづくり
- III まちが人を育み、人がまちを育む活力と協働のまちづくり

将来像

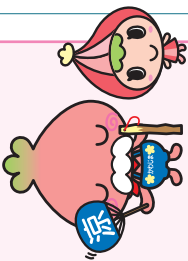
住む人に快適を 訪れる人に活力を 笑顔で人がつながるまち かわじま

土地利用構想



将来人口

- 少子高齢化を背景とした全国的な人口減少の中、本町でも基本構想(平成23年策定時)の見直しよりも早く人口減少が進んでいます。
- 川島町人口ビジョン(平成27年10月策定)に合わせて、5年後の平成32(2020)年の目標人口を新たに20,176人とします。



構想策定時と後期基本計画の目標人口

平成27(2015)年	平成32(2020)年 目標人口
21,730人(目標)	21,500人

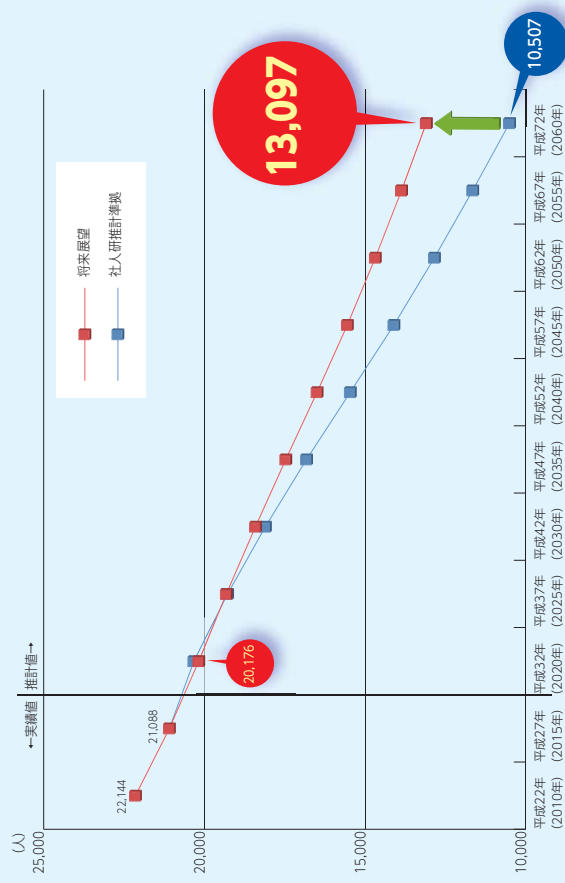


新たな目標人口 (後期基本計画)	21,088人(実績)	20,176人
---------------------	-------------	---------

*平成27年実績は住民基本台帳10月1日現在

参考/川島町人口ビジョンの将来展望

川島町の人口は、国立社会保険・人口問題研究所(社人研)の推計では、平成72年には10,507人まで減少するとされる中、まちの魅力高め、人口減少に歯止めをかける取組みをすることにより、平成72年時点で約13,000人を目指します。



後期基本計画リーダーディングプロジェクト(まち・ひと・しごと創生総合戦略)

- 平成27年10月に「川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少対策に取り組んでいます。
- 後期基本計画においても人口減少対策を最重要課題として取り組むため、「川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を後期基本計画のリーダーディングプロジェクトに位置づけます。

基本目標1 若い世代が魅力を感じる子育て支援の充実

●基本的な方向

出生率低下を改善し、未婚化や晩婚化の流れを止めるために、若い男女が出会う機会の拡充を図ります。

また、結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のないライフステージに応じた一貫した支援を行う新たな子育て支援拠点と体制の構築、子どもの遊び場の整備、子育て世帯への経済支援の拡充、若い世代が定住を選ぶための住宅支援を推進します。

さらに、子どもの健やかな成長を支えるための教育環境として、きめ細かい指導を行う教育を推進し、本町独自の「川島方式子ども学習支援システム」を構築し、学方向上を図ります。

●数値目標

指標	現状	目標
合計特殊出生率	0.80 (平成 25 年度)	1.09 (平成 31 年度)



基本目標3 子どもからお年寄りまでふれあい、安心して健やかに喜らせる地域づくり

●基本的な方向

若い世代に選ばれる環境づくりが重要となっている本町において、高齢化の影響を勘案し、地区内で多くの世代がふれあい、町民同士のつながりをさらに強める地域の集まりの場(サロン)を整備します。町民の健康寿命の延伸と地域コミュニティの活性化につなげます。

また、安心した地域づくりに向けた地域防災力の向上とともに、生活の足となる新たな交通システムの導入を図ることを通じて、いつまでも暮らし続けることのできる安心と利便性を兼ね備えた地域社会を形成します。

●数値目標

指標	現状	目標
町民の健康寿命 (埼玉県基準：65歳に達した県民が要介護2以上になるまでの期間)	男性 16.94年 女性 19.68年 (平成 24年度)	男女とも1年以上向上 (平成 31年度)

基本目標2 地域産業の活性化と雇用の創出

●基本的な方向

圏央道川島インターチェンジによる立地優位性を活かし、周辺環境との調和を図りながら、川島インターチェンジ南側地区の開発を進め、雇用力の高い企業や本社機能・事務所機能を含めた企業集積を積極的に展開し、川島インター産業団地の拡充を図ります。町内への就職や転職を希望する人に多様な魅力ある就業機会を提供し、定住促進と転入増加につなげます。

農業の成長産業化に向けて、新たな体制の構築と6次産業化を中心に特産品・農産物等のブランド力向上を強力に進め、地産地消と地産外商の両方を目指します。さらに、都市近郊の豊かな田園環境を守る農地の集積と、町内外の潜在的な就農者を積極的に掘り起こし、農業の持つ多面的な魅力を駆使した「魅力ある農業」の創出を目指します。

●数値目標

指標	現状	目標
従業者数	9,528人 (平成 24年度)	9,800人 (平成 31年度)
新規就農者数	1人 (平成 26年度)	延べ20人 (平成 31年度)



基本目標4 人を呼び込む観光・交流の活性化

●基本的な方向

マスケットキャラクター(かわべえ、かわみん)の活用と多様な情報発信を行い、町内外への積極的なタウンプロモーションによって川島町の魅力をPRしていきます。

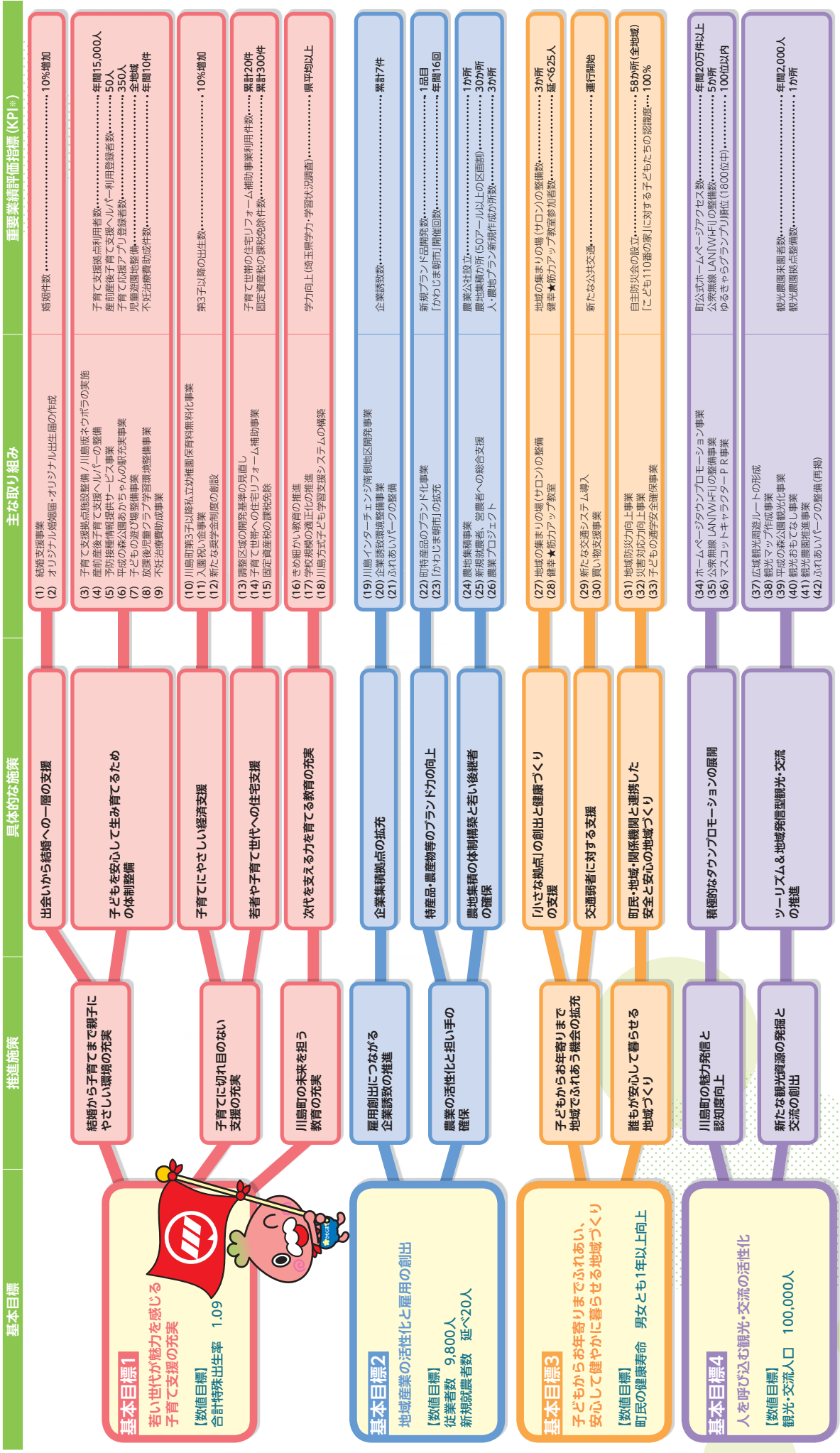
新しい人の流れの創出に向けて、首都圏中央連絡自動車道による広域アクセスの良さ、川越市に隣接するという立地を活かし、新たな観光資源としてツーリズム(体験型)観光と地域発信型(着地型)イベントを積極的に展開します。

●数値目標

指標	現状	目標
観光・交流人口	約60,000人 (平成 26年度)	100,000人 (平成 31年度)



リーディングプロジェクト体系図



KAWAJIMA

後期基本計画



1 一人ひとりが安心して元気に暮らせるまちづくり [保健・医療・福祉]

健康づくりの推進
福祉社会の形成
児童福祉・子育て支援の充実
障がい者福祉の充実

高齢者福祉の充実
青少年の健全育成
社会保障の充実

2 美しい景観・自然が守られるまちづくり [自然環境・生活環境]

循環型社会の形成
ごみ処理の充実

公園・緑地の整備
河川の整備

3 自然と調和を保ち快適に定住できるまちづくり [都市基盤・土地利用]

秩序ある土地利用
市街地の整備
住宅・住環境の整備
上水道の整備・充実

生活排水・雨水処理の充実
道路の整備
公共交通機関の充実

4 活力ある産業のまちづくり [農業・商業・工業・観光]

新しい産業の振興
農業振興と農地保全
商業の振興

工業の振興
観光の振興
労働環境の改善



5 自己実現を支援する生涯学習のまちづくり [生涯学習・教育]

生涯学習まちづくりの推進
社会教育の充実
学校教育の充実

スポーツ・レクリエーションの充実
芸術・文化の振興
国際化の推進

6 町民との協働でつくりあげる支え合いのまちづくり [自治・コミュニティ]

自治・コミュニティの振興
男女共同参画社会の形成
人権の尊重

交通安全の推進
消防・防災体制の充実
消費者保護

7 町民に開かれた計画的なまちづくり [行財政運営]

情報公開の推進
行政運営の推進
財政運営の充実

電子自治体の推進
地方分権・関係市町との連携の推進

発行：川島町 政策推進課 平成28年3月
TEL：049-299-1752
FAX：049-297-6058
E-mail：seisaku@town.kawajima.saitama.jp
表紙撮影(役場庁舎) 増田彰久